



未来に羽ばたけ日枝中 ~We Love HIE~

湖南省立日枝中学校学校だより
令和3年(2021年)11月8日①

のがみがわ

バトンが手渡されました

9月末に生徒会役員選挙が行われました。立会演説会では、各候補者が立派に公約を示してくれました。また、本校では投票方法を投票所と同じように投票箱を設置し、立会演説終了後、各クラスの選挙管理委員が立ち会いのもと、投票を行いました。開票の結果、新生徒会長にS.Kさん(2-3)、新生徒会副会長にK.Eさん(2-1)とK.Hさん(1-1)に決まりました。日枝中学校の伝統を受け継ぎ、さらによりよい日枝中学校目指して頑張ってください。以下に新会長、そして新副会長の公約を示します。

新生徒会長・S.Kさん



*生徒会が設置している「意見箱」を活発に活用し、皆さんからの意見や要望をしっかり受け止め、日枝中学校の生徒一人ひとりが、学校生活を安心して安全に過ごせるように改善していきます。
*前会長の提案から、日枝中オリジナルのゆるキャラ「ヒエールくん」がまだまだ活用できていません。今後は、この「ヒエールくん」の活用について、より一層みなさんに知ってもらうためにも、活用場所や活用方法について考えていきます。

新生徒会副会長・K.Eさん



*生徒会執行部の経験をいかして、会長、副会長をはじめとする生徒会の人たちと協力してよりよい学校を目指していきます。
*「元気」で、「明るく」、「笑顔」で過ごせる学校にしたいと思います。そして、誰もが日枝中で良かったと思えるような学校生活を過ごせるよう全校生徒皆さんに届けていきたいと考えています。

新生徒副会長・K.Hさん



*全校生徒にアンケートをとり、学校生活で困っていることや改善してほしいことを解決していきたいと考えています。
*「ちょボラ」や「あいさつ運動」、そして様々な「啓発ポスター」を活用しながら、少しでも多くの生徒が過ごしやすと思える環境をつくりたいと考えています。

【選挙と投票の様子】

立候補者と推薦人の人たちです。良い緊張感の中での立会演説会でした。全て生徒の手による運営で素晴らしかったです。➡



↑投票方法について、選挙管理委員長から説明がありました。人の流れの説明も分かりやすかったです。



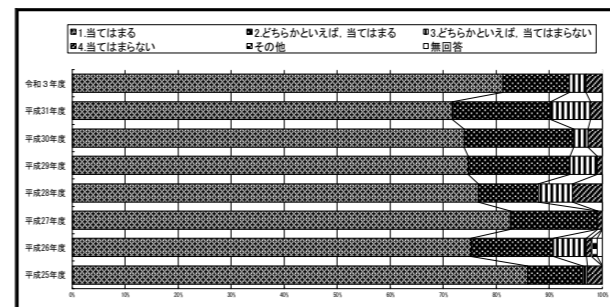
↑立候補者一人ひとりの公約を思い出しながら、真剣な姿勢で投票に臨んでいました。



↑各クラスの選挙管理委員の立ち会いのもと、投票箱に自分の一票を投じていました。

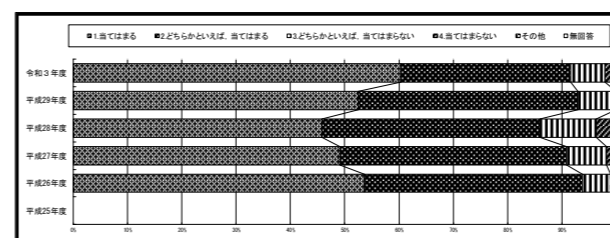
学学調査の結果より

↓いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



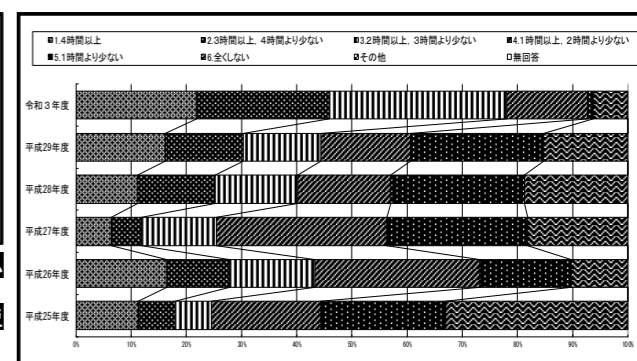
昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、全国学力学習状況調査が実施できませんでした。今年度は、2年ぶりの実施となり、本校生徒の学校生活における様子や家庭での生活の様子が見えてきました。抜粋ではありますが、いくつかの項目についてお知らせします。まず一つめは、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」という項目に関しては、過去5年間の数値を見ても高い数値を示していました。あわせて、「友達と協力することは楽しいですか」、「道徳の授業では学級やグループで積極的に話し合い活動に取り組んでいますか」のそれぞれの項目においても、同様に高い数値を示していました。このように、人との関わりについては、多くの生徒が満足している傾向が見られました。また、本校では、今年度、「聴く力の育成」を校内研究のテーマに据えて取組を進めているところですが、この項目についても、概ね良好な

↓友達と話合う時、友達の話や意見を最後まで聞くことができているか 結果が見られました。



普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム

(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか➡



また、スマートフォンの急速な進歩やコロナ禍における屋外活動の制限を余儀なくされている中で、家庭での生活に目を向けると、ゲームをする時間が大幅に増加しており、基本的な生活習慣の乱れが懸念されます。そして、平日の家庭学習の時間については、全体の約20%が1日2時間以上3時間未満、約60%が1時間以上2時間未満という結果となりました。家庭学習については、学習時間の多い少ないはもとより、それぞれが自分に合った学習スタイルを構築できているかということと、学習習慣(机に向かう時間)が身につけているかということも大切なことの一つです。今一度、自分自身の家庭学習の在り方について見直しや振り返りをしてみてください。

今後の予定

【11月】

- 9(火) ブロック駅伝
- 9(火)、11(木)、12(金) 教育相談
- 15(月)、16(火) 第3回定期テスト
*15(月)は給食なし
- 18(木) 生徒会委員会活動
- 19(金) 県駅伝会
- 30(火) 学ぶ力向上学校訪問

【12月】

- 2(木) 生徒会委員会活動
- 3(金) 3年進路検討会
- 6(月) 人権週間
- 9(木) かがやき研究会(人授研)
- 15(水)~21(火)
全学年三者懇談会
- 23(木) 2学期終業式
書道教室(予定)



未来に羽ばたけ日枝中 ~We Love HIE~

湖南省立日枝中学校学校だより
令和3年(2021年)11月8日②

のがみがわ

和衷共濟(わちゆうきょうさい)

心を合わせて協力して物事を行うこと。和衷は、心の底から一つに合わせること。

文責 校長 藪下 和彦

取組2年目の進化は？

39回目を迎える日枝中学校の文化祭が、10月26日に開催されました。以下の文は、文化祭の開会にあたり全校の皆さんに向けて伝えた内容です。

全校の皆さん、おはようございます。いよいよ文化祭当日を迎えました。

今月の1日に開催された体育祭では、学級や学年そして全校が心をひとつにして取り組んだ成果が、またひとつ伝統として引き継がれました。

39回目の文化祭。昨年度に引き続き文化祭の内容が様変わりし、「合唱コンクール」から「学級発表」という形に変わり今年度は2年目を迎えました。各クラスのリーダーが中心となって、クラスを何とかひとつにまとめようと必死になって毎日を過ごした人もいたでしょう。どうすればクラスがまとまるか。どう伝えれば上手く伝わるか。校長先生は、体育祭のはじめの挨拶の中で、次のような言葉を皆さんに投げかけました。「人に伝えることの難しさ・どう伝えるかより、どうしたら伝わるか」。体育祭が終わり、一人ひとり、そしてクラスや学年の成果や課題を今回の文化祭に向けて、どのようにつなげてきたか。文化祭を成功させようと、クラスや学年それぞれにテーマや目標を掲げ取り組んできたことと思います。



行事をとおして、自分が、仲間が、クラスが学年がどのような力をつけ、どれだけ成長できたか。自分を成長させることと同時に、クラスを少しでも良い方向へ導こうと、見えないところで努力を惜しまなかった人もいます。また、お互いの考えや意見がくい違い、そのことで何度も衝突を繰り返し投げ出したくなった人もいます。

今日の日、この一日限りです。二度と同じ日は訪れません。今日までの苦労や努力が報われるような、そのような一日にしてほしいと願っています。そして、是非、「やりきった」「やりとげた」と自分自身が実感できるそんな一日にしてください。

最後に、今回は全校生徒が体育館に一堂に会し、お互いの発表を生で観ます。他のクラスや学年の発表を観て、何かを学び取ると同時に、観ている人たちにも必死になって、何かを伝えようとしてください。一生懸命な姿や必死になって何かをやり遂げようとする姿は、人に勇気や感動を与えます。それでは、取組の成果を思う存分発揮し有意義な文化祭になることを願って最初の挨拶とします。

教頭先生の代読によるあいさつで始まった第39回目の文化祭。昨年度は初めての取組となり、皆さん以上に先生方が戸惑いの中、本番当日を迎えたことと思います。ある意味、2年目を迎えたこの取組は昨年度の経験をもとに、とりわけ2、3年生においては学級が変わったとはいっても、真価が問われたそんな取組となったのではないのでしょうか。夏休み後半から各学級のリーダーを中心に取組が始まった体育祭、そして文化祭。自分のクラスやグループをまとめることの難しさや、「人へ伝えることの難しさ」こういった経験一つひとつが、その人を一回りも二回りも大きく成長させます。今回の体育祭や文化祭で、それぞれが学び取ったことを是非普段の学校生活にもつなげて、そして生かして欲しいと願います。

【開会式の様子】



日枝中学校 第39回文化祭ギャラリー

【1年生の発表の様子】



【2年生の発表の様子】



【3年生の発表の様子】



限られた時間での取組となりました。今年はステージ上に集音マイクを準備して、出来る限りステージ上の小さな声や音を拾い上げるように工夫も凝らされました。体育祭そして文化祭の大きなテーマでもある『天地創造』を発表の中にパフォーマンスとして取り入れた学級もありました。学年が上がるにつれ小道具や大道具の仕上がり具合はもちろんのこと、ステージ上での台詞を読み上げる声の大きさ、そして演技力と素晴らしい作品としての仕上がりとなりました。何よりも、体育祭の流れを大切にしながら、リーダーを中心に集団の一員としての自覚を深め、よりよい集団づくり(仲間づくり)を目指した取組となったことに大きな成果を感じます。

文化祭展示の部

10/26(火)~11/26(金)までの期間、文化祭展示の部として職員室前廊下や図書室に美術部、美術科、特別支援学級・書道の作品がそれぞれ展示されています。

